

蓬萊町だより

第五十三号
平成十一年四月十日
発行 蓬萊町 文化
編集 者 文 化 部

蓬萊町界限（その四十七）

なつかしの丸めん

林 順信

◆東京の丸めん関西の角めん

前号では、お正月の江戸風について書かせて頂いたが、今回は、蓬萊町ですごした小学生時代によく路上で遊んだめんこのことを思い出したので、少し記しておきたいと思う。

私は蓬萊町七番地ですごしたので、よく出入りした町内の駄菓子屋は二件あった。

一つは、郁文館から本郷通りに出る道にあった前田のおばあちゃんのお店で、私より少し年上のお姉さんもいた。店は富永靴屋の向いにあった。

めんこには ①丸めん ②角めん ③しおり面 ④すもう面 ⑤写真めんがあった。

丸めんは東京では最も標準的で、関西では角めんが主体だった。関西ではめんことは言わず、パッチンとかパッタとかと言っていた。丸めんの大きさは、直径

6 cm のものか、8 cm のものが中めん、4 cm 以下のものをチビめんと呼んだ。直径が16 cm くらいのはデカめんと言ったが、余り実戦的ではなく、めったに買わなかった。

丸めんは黄ボールか、地券用紙のねずみ色の厚紙で裏打ちされて、表面は彩色された絵が刷られていた。

武者絵が最も多く、また少年には好かれていた。お正月に揚げる六角風の様に、大首絵の丸めんが多かった。八幡太郎義家、源頼光、楠正成、加藤清正、明智左馬之介、森蘭丸、仁田四郎、梶原景季とかのきわめつきの武者絵が多かった。

丸めんは新聞紙大の大きな紙に幾組もが面付けされて印刷されたものを、黄ボールや地券用紙に合紙してして作られ、それを、紙工所でビクといわれる歯型の丸い型のもので打ち抜かれて作られる。

駄菓子屋で売られるときには、まるでミカンのネットに使われる様な赤い細糸で、十文字に十枚から二十枚くらいで結んで売られていた。値段は一束二銭くらいだったと思う。

次に、丸めんの絵柄としては、日本映画で人気があった絵がきわもの的に売られていた。鞍馬天狗、丹下左膳、ねずみ小僧、近藤勇、石見重太郎などがあって、その顔も嵐寛十郎、大河内伝次郎、林長

二郎などの俳優の似顔絵となっていた。映画の丸めんは、古川緑波、横山エンタツ、花菱アチャコ、高瀬ミノルなどの喜劇人の顔の丸めんは、チビめんに多かった。

現在と異って、テレビやゲームもない戦前の情報は雑誌や映画しかなかった。

◆路上は子供の遊び場だった

戦前の子供たちは、路上でよく遊んだ。狭い路地や横丁はもとより、車の通れるほどの中の広い道路でも、路上は子供たちの遊び場だった。戦前だって市内には七千台のタクシーがあったし、自転車や大八車などもたくさんあったが、子供たちが遊んでいたの交通事故なんて聞いたこともなかった。

めんこというのは本来は冬の寒いときの遊びだったように覚えている。手を振り上げて叩くので、ヒビやアカギレから血がにじみ出ることがよくあったのを思い出す。

丸めんの遊び方のルーツは主として三通りあった。

第一はオコシというもので、一人が一枚ずつの丸めんを地上に置いて、順番に叩いて、裏がえしにすれば、その丸めんをゲット出来て、続いて叩くことができる。相打ちとして二人でも出来るし、五、六



めんこの勝負の一つ「トウキョウ」—— 集団の中から一個が裏返して外に出た!

人でも出来る。

第二はデンチというもので、あるいは田地と書くのか、電池と書くのかわからないが、参加した者が、順番に一枚ずつの丸めんを重ねる形で地上に置いて行く、大体十五枚くらいの集合体が出来ると、叩いて一枚だけを裏がえしにして（これをイカシタという）、その集まりの上であればという条件で、その集合体の丸めんすべてを自分のもの出来る。十五枚でも三十枚でもできる。二枚を裏がえしにしたりすると無効である。

集合体を分裂させてしまうのも無効である。そのときは二分された数の少ない方を、次の打ち手は自分のものとして収められる。

勝負は常に順番が来れば丸めん一打ずつを打たなければならぬので、集合体が五十枚ほどにもなれば、成功すれば大きい収穫で、オコシに比べたら、バクチ性が強くて興奮する。第三にトウキョウというのがある。これはたぶん東京と書くのだろう。

このルールは、各自が丸めんの集合体を作りつつ、一枚ずつを足して行くことは、前のデンチと全く同じだが、叩いてイカスときに、デンチが集合体の中でイカスことが条件（少しでも、たとえば一ミリでも集合体につながっていればよい）のに対して、イカシタ一枚だけは、丸めんの集合体の外に飛び出さないと勝ちとはならない。二枚以上イカシタり、丸めんの集合体を分裂させたりしたときのルールは、デンチと同じである。

考えるに地方の田舎の中でイカスのをデンチ（田地）であるのに対して、田舎から独立して、ひとりで裏になる、つまり東京へ出て成功したというかたちではないかとも考えられるが、考えすぎだろうか。

『宝来町会防災訓練を終えて』

防災部長

大畑清心

二月二十八日 日曜日強風の中、駒本小学校校庭を訓練会場にお借りする事が出来、朝九時、役員、部員、婦人部の皆さんに集合していただき準備致しました。

今回は特に、文京区防災課、根津消防署のご指導のもと事前から諸準備が出来大変要領良く訓練が出来た様に思います。

会場では九時四十五分より消火器の受付を開始、又婦人部の方達によるご飯の炊き出し等、なる程と思える程の炊き方等の指導もあり参考になりました。

十時開始 参加者も消火器持参で集まり、町会長の挨拶で始まり起震車の体験、煙ハウス、消火器の使い方と進行しました。特に消火器の使用方法は皆さん真剣に聞いて居りました。今回は特に家庭消火器の点検を重視し各自消火器持参で参加する様に呼びかけましたので四十本近く集まりましたが、使用不能があったり詰替の出来ないもの等もかなりあり改めて点検の必要性を痛感致しました。最後に、是非共、町会主催に寄る防災訓練等には、身近な事でもあり、いつある事かも予想出来ない事でもありますので、一人でも多くの参加を切に望みます。

最後に、文京区防災課、本郷根津消防署の御協力に感謝申し上げます。

町会活動の概要

平成十年十一月初旬から

平成十一年二月下旬まで

総務部

- 11 / 8 区報配布
- 11 / 15 向丘地区町会連合会地域活動
於 駒本小学校「ゲームコーナー・ミニ運動会」
- 11 / 21 区報配布
- 12 / 7 区報配布
- 12 / 21 区報配布と謹賀新年ポスター配付
- 1 / 19 文京区町会連合会新年会
町会長・副町会長出席
- 1 / 21 向丘地区町会連合会新年会副会長出席
- 1 / 22 蓬萊友の会新年会 町会長・総務部長出席
- 1 / 25 区報配布
- 2 / 3 根津神社 節分豆まき 七名参加
- 2 / 12 定例役員会 本郷清掃事務所と文京区役所の担当課より四月からのゴミ処理方法について、出張説明があり各役員方に集積所の管理者を選出して頂く事を町会決議致しました。
- 2 / 24 区報配布

防火防災部

11 / 8 防災コンクール 於駒本小学校

坂本・堀口氏

婦人部 川西婦人部長以下12名

コンクール出場者 藤関・岩本・渡部

12 / 23 歳末夜警実施 29日迄大畑防災部長

1 / 9 歳末夜警慰労会 防災・防犯・青年部

1 / 20 防火協会名刺交換会 三宅町会長出席

2 / 28 蓬萊町会防災訓練 於 駒本小学校

P M 10 : 00 } 11 : 30 町会長以下72名出席

交通部

11 / 28 交通安全協会支部町会 駒込警察

石川交通部長出席

12 / 1 交通安全運動実施 7日迄 石川部長

文化部

12 / 13 青少年対策向丘地区委員会 文京区

生涯学習館 P M 12 : 30 } 4 : 00

第7回家庭の口(ケーキ作り)小学

生48名参加各自自作のクリスマスマスケ
ーキを持ち帰りました。 中島出席

1 15 1月15日成人の口 記念品贈呈

本年成人になられた方は、左記の方
々です。(17名)

- 川瀬敦之 照井林陽 眞下昭博
- 須藤尚彦 野澤 将 村松 晋
- 平出正人 池田孝二郎 四位浩太
- 阿部直明 田上友紀子 市角直子
- 久貝 泉 高野結実 宇名利美
- 小林友子 高野薫子

2 25 就学児童の根津神社参拝のお知らせ

婦人部

名要望がありました

川西婦人部長・藤岡芳江様・渡部晴
巳様

1 21 資源回収

1 29 東京都本郷清掃事務所説明会 於
根津ふれあい館 資源回収について
婦人部長と原様 出席

2 4 定例部会
日赤献血活動ポスター作り他

2 13 文京つっじ会 会議 於 根津神社

2 16 日赤献血奉仕活動 於 本郷郵便局

2 18 資源回収 2名参加

2 18 資源回収

*歳末助け合い運動募金合計

¥206,700

皆様のご協力に依り左記の金額を納
めました。有難うございます。

防犯部

1 13 防犯協会新年会 於 弥生会館

2 18 駒込警察ふれあい教室 4町会参加

於 常端寺会館

町会長・総務部長・防犯部長出席

訃報

当町会の方去年11月上旬から本年2月下
旬までにご逝去なされた方のお名前は左記
の通りでございます。謹んで哀悼の意を表
し、心よりご冥福をお祈りいたします。

記

- 花岡 澄江 様 82才
- 小倉 武夫 様 82才
- 秋山 忠正 様 63才

蓬萊句壇

論吉忌や荷風・傘雨も自由人 池田連木
 仲見世に羅字屋でている二月かな青木沛寿
 貌烏や剽軽ものも混じりおり 小野向雪
 そつと敲くカンカン地蔵春憐 彦坂つぐを
 わらべ靴無惨に砕く霜柱 福山七重
 如月や弁慶主従都落つ 船橋小糸
 濁世なればこそ人育つ福沢忌 森ゆかり

編集委員
 三宅英二 竹中俊之 常岡 裕
 倉田幸一 池田 暉

11 3 赤十字奉仕団創設50周年記念イベン
ト 千駄ヶ谷東京体育館 3名参加

11 12 ふれあい給食会 於 六中

11 19 資源回収

12 1 歳末助け合い運動10日まで

12 2 清掃工場見学会 *新江東清掃工場及
び戸塚資源選別センター 2名参加

12 7 本郷清掃事業地区懇談会 川西部長

12 8 婦人部会・懇親会 於 魚菊

12 17 資源回収

12 21 本郷消防署より婦人部防災要員を3